

# ～交通安全情報～

No.	発信日	タイトル	内 容	発信地区
1	1/31	「交通事故警戒情報」(2月)	県内の過去5年間における2月の交通事故を分析しますと、「高齢運転者による死亡事故が多い」、「貨物自動車による重傷事故が多い」、「スリップによる重傷事故が多い」という特徴があります。交通事故を防止するためには○高齢運転者は、加齢に伴う心身機能の変化に留意し、スピードを控えるなど、安全を優先する運転を心掛けましょう。○貨物自動車は死角が広いので前後左右の安全確認を徹底し、特に交差点付近では自転車、歩行者に十分注意しましょう。○降雪、凍結等により、路面がすべりやすくなるので、速度を落とし、車間距離を十分にとり、慎重に運転しましょう。(交通企画課0776-22-2880)	全県
2	1/6	交通事故警戒情報(1月)	県内の過去5年間における1月の交通事故を分析しますと、「幹線道路の重傷・死亡事故が多い」、「夜間、雨天時の重傷・死亡事故が多い」、「若者運転者の死亡事故が多い」という特徴があります。交通事故を防止するために、○幹線道路では速度を出しすぎないよう注意して、右左折時は横断歩行者、自転車に十分注意しましょう。○夜間、雨天時は、視界が悪くなり、路面も滑りやすいので速度を落とし、慎重に運転しましょう。○速度の出しすぎや、ながら運転(携帯電話使用など)はやめましょう。(交通企画課0776-22-2880)	全県